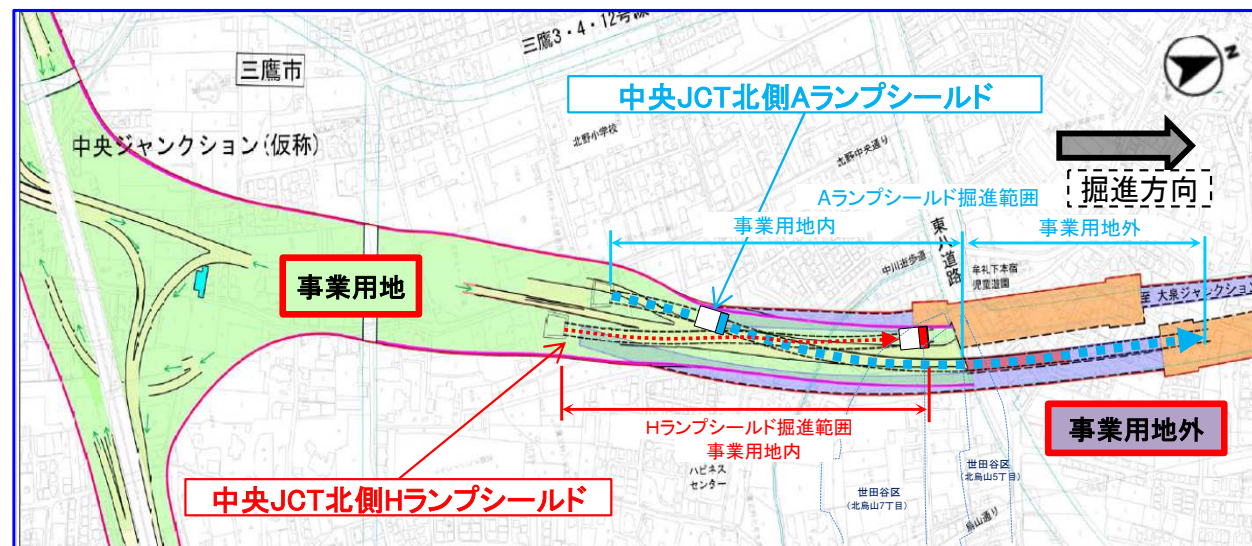


今後の進め方について<中央JCT北側ランプシールドトンネル工事>

- 第24回(令和4年6月2日)及び第25回(令和4年10月26日)東京外環トンネル施工等検討委員会において、10月13日に掘進完了した、中央JCT北側Hランプシールドトンネル工事については、事業用地(事業者が所有している土地)内での再発防止対策等が有効に機能していたことを確認しております。
- これを踏まえ、中央JCT北側Aランプシールドトンネル工事について、事業用地外も含めて、引き続き掘進作業を丁寧かつ慎重に行って参ります。
- 特に事業用地外の掘進作業にあたっては、トンネル直上にお住まいの皆様がおられることなどからも、掘削地山の土砂性状の早期把握により一層取り組むなど、より慎重に掘進を行います。



令和4年11月15日時点

今後の進め方について<大泉側本線シールドトンネル工事>

- 第24回(令和4年6月2日)及び第25回(令和4年10月26日)東京外環トンネル施工等検討委員会において、大泉側本線(南行)シールドトンネル工事(2022年2月25日~4月7日)および、10月13日に掘進完了した中央JCT北側Hランプシールドトンネル工事については、事業用地(事業者が所有している土地)内での再発防止対策等が有効に機能していたことを確認しております。
- これを踏まえ、大泉側本線(南行)シールドトンネル工事については、引き続き事業用地内での掘進作業を丁寧かつ慎重に行って参ります。
- 大泉側本線(北行)シールドトンネル工事については、事業用地外の掘進作業を行って参ります。
- 特に事業用地外の掘進作業にあたっては、トンネル直上にお住まいの皆様がおられることなどからも、掘削地山の土砂性状の早期把握により一層取り組むなど、より慎重に掘進を行います。

